

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 16 年 11 月 25 日 (2004.11.25)

【公開番号】特開 2001-78036 (P2001-78036A)
【公開日】平成 13 年 3 月 23 日 (2001.3.23)
【出願番号】特願 平 11-250665
【国際特許分類第 7 版】
H 0 4 N 1/409
【F I】
H 0 4 N 1/40 1 0 1 D

【手続補正書】
【提出日】平成 15 年 12 月 4 日 (2003.12.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

カラー画像を入力する入力手段と、
該カラー画像において無彩色を示す画素の色を、所定のー色成分のみに変換する変換手段と、
該カラー画像内の多値イメージを示すオブジェクトについては、所定輝度の画素で構成されているか否かに応じて、前記変換手段による変換を行うか否かを制御する制御手段と、
を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】
前記変換手段は、無彩色を示す画素の色を黒成分のみに変換することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 3】
前記制御手段は、前記多値イメージを示すオブジェクトが前記所定輝度の画素のみによって構成されている場合に、前記変換手段による変換を行うように制御することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 4】
前記所定輝度は、所定の最大輝度範囲及び最小輝度範囲であることを特徴とする請求項 3 記載の画像処理装置。

【請求項 5】
更に、前記制御手段による前記変換手段の制御を行うか否かを設定する設定手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 6】
カラー画像を入力する入力工程と、
該カラー画像内の多値イメージを示すオブジェクトについて、所定輝度の画素で構成されているか否かを判定する判定工程と、
該判定結果に基づいて、前記オブジェクトにおいて無彩色を示す画素の色を所定のー色成分のみに変換する変換工程と、
を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 7】
コンピュータに、
カラー画像を入力する入力工程と、

該カラー画像内の多値イメージを示すオブジェクトについて、所定輝度の画素で構成されているか否かを判定する判定工程と、
該判定結果に基づいて、前記オブジェクトにおいて無彩色を示す画素の色を所定の一色成分のみに変換する変換工程と、
を備える画像処理方法を実行させるための画像処理プログラムを記録したコンピュータ読みとり可能な記録媒体。